

# 定款作成支援ツールの使用方法

日本公証人連合会

## <ツール利用の2STEP>

**STEP 1**

ツールの  
ダウンロード



**STEP 2**

必要事項の  
入力

ツールで作成できるもの

- 定款案
- 実質的支配者申告書
- 委任状  
(代理人に委任する場合のみ)

※データは以下のホームページに掲載しています。

日本公証人連合会HP <https://www.koshonin.gr.jp/news/nikkoren/startup.html>

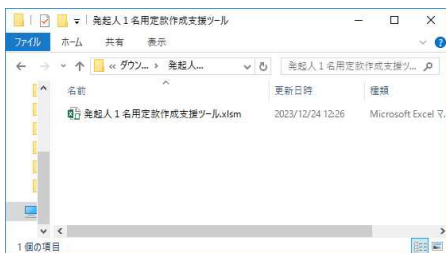
## STEP 1 ツールのダウンロード

ツールをダウンロードし、必要な設定を行います。



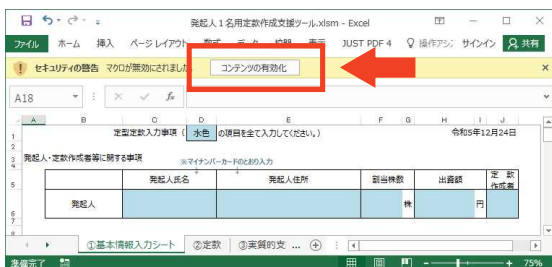
1-1

日本公証人連合会のホームページ  
上から、ツールデータ (zip形式) を  
ダウンロードし、解凍してください。



1-2

解凍したフォルダに格納されている  
xlsxファイルを開いてください。



1-3

「コンテンツの有効化」を  
クリックしてください。

## STEP 2 必要事項の入力

ファイルの案内に沿って、必要事項を入力していきます。

発起人	発起人氏名	発起人住所	新出件数	出資額	定款作成通貨
			株	円	

定款作成者	定款作成日
	令和5年12月24日

発起人住所	郵便番号	市区町村

### 2-1

「①基本情報入力シート」の水色の欄に、必要事項を入力してください。

※入力項目の趣旨、留意点等については、「定款作成支援ツールを使用するに当たっての留意点・補足説明」をお読みください。

### 2-2

全ての項目の入力が終わると、『入力内容を確認の上、間違いがなければ、「Ctrl」キーと「g」キーを同時に押してください。』と表示されます。案内どおり、「Ctrl」キーと「g」キーを同時に押してください。

### 2-3

「②定款」シートが自動で表示されます。

2-1の入力内容に沿って定款の案が自動で生成されています。

定款の内容をよく読んで、**設立しようとする会社に合った内容となっているか、よく確認してください。**

〇〇定款

第1条 総則

(商号) 第1条 当会社は、〇〇と称する。

(目的) 第2条 当会社は、後記1記載の事業を行うことを目的とする。

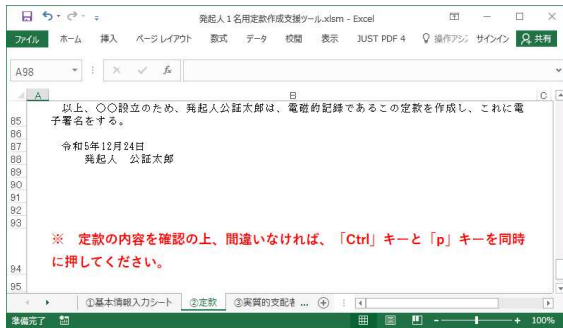
(本店所在地) 第3条 当会社は、本店を東京都千代田区に置く。

(公告方法) 第4条 当会社の公告は、官報に掲載する方法により行う。

第2章 株式

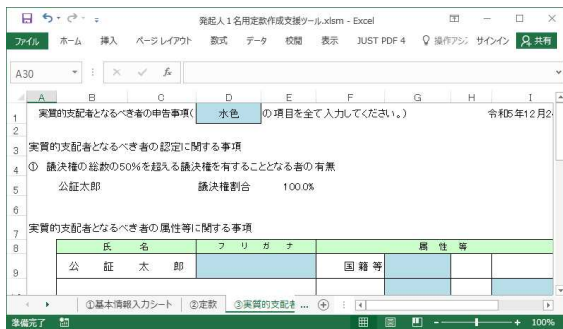
(発行可能株式総数) 第5条 当会社の発行可能株式総数は、1株とする。

## (STEP 2 必要事項の入力 の続き)



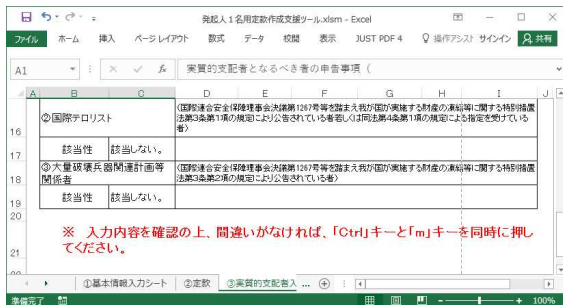
### 2-4

下までスクロールすると、『定款の内容を確認の上、間違いなければ、「Ctrl」キーと「j」キー（又は「p」キー）を同時に押してください。』と表示されます。案内どおり、「Ctrl」キーと「j」キー（又は「p」キー）を同時に押してください。



### 2-5

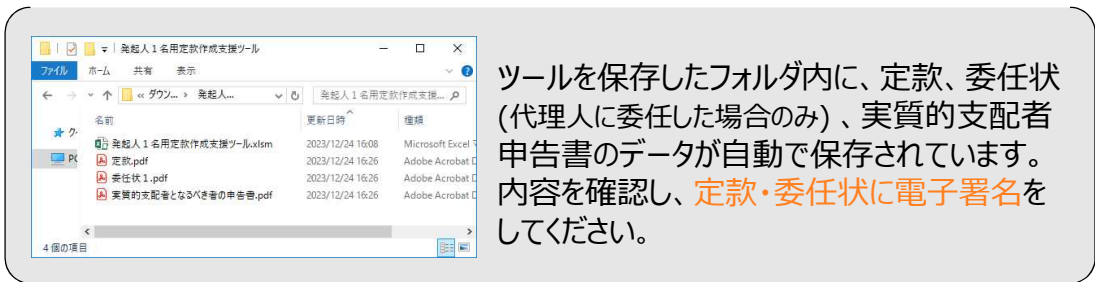
「③実質的支配者入力シート」が自動で表示されます。水色の欄に、必要事項を入力してください。



### 2-6

全ての項目の入力が終わると、『入力内容を確認の上、間違いがなければ、「Ctrl」キーと「m」キーを同時に押してください。』と表示されますので、案内どおり、「Ctrl」キーと「m」キーを同時に押してください。

操作完了



ツールを保存したフォルダ内に、定款、委任状(代理人に委任した場合のみ)、実質的支配者申告書のデータが自動で保存されています。内容を確認し、定款・委任状に電子署名をしてください。